

シンポジウム 「ダイカストの鑄造欠陥・不良対策及び要素技術開発の最新動向」

主催	(公社)日本鑄造工学会 ダイカスト研究部会
開催日時	2023年8月23日(水)10:00~16:50
開催方法・場所	ハイブリッド式 (会場:ウインクあいち(愛知県名古屋市)／オンライン配信:Zoomミーティング)
参加費	正会員8,000円, 学生会員3,000円, 非会員20,000円
定員	100名
申込方法	日本鑄造工学会WEBサイト内, シンポジウム申込フォームから申し込む (https://jfs.or.jp/)
申込締め切り	8月4日(金)
問合せ先	(公社)日本鑄造工学会事務局 TEL. 03-6809-2303 E-mail. jfes@jfs.or.jp
内容	<p>常設研究部会「ダイカスト研究部会」は、1988年に開設し、ダイカストに関する生産技術や不良対策技術などについての情報交換や討議を進めてきました。それらに活動を通じて、鑄造欠陥の発生原因と対策の究明や鑄造用合金、金型、ダイカストマシンのダイカスト技術の3要素をはじめ、離型剤、鑄造モニター&管理システム、溶湯管理などの周辺技術の調査・研究を行ってきました。本研究部会でも、引き続きそれらの調査・研究を行い、鑄造欠陥・不良対策へのIoTの活用などについて得られた知見をまとめ、研究報告書を作成しました。さらに、鑄造現場では未だに「割れ」や「めくれ・はがれ」など定義や発生原因が不明確な欠陥・不良もあることから、20年前に本研究部会で作成した「ダイカストの鑄造欠陥・不良及び対策事例集」を見直し、改訂新版の作成を行い本年5月に発行いたしました。これらの活動内容をお伝えすべくシンポジウムを開催することになりました。</p> <p>10:00~10:05 部会長挨拶 10:05~10:30 「ダイカストの欠陥事例集の改訂版紹介」(リョービ(株))駒崎 徹 10:30~11:10 「ダイカストの鑄巣欠陥の分類と発生要因」(ものづくり大学)西 直美 11:10~11:50 「ダイカスト向け鑄造欠陥探索シート」(島根大学)矢野健太郎 11:50~13:00 ■■■昼休憩■■■ 13:00~13:30 「ダイカストの鑄造圧力伝達と鑄巣」(ものづくり大学)西 直美 13:30~14:00 「データサイエンスを活用したひけ巣予想モデルの構築」 ((株)デンソー)横谷 逸 14:00~14:30 「高速CTスキャンによるアルミシリンダブロックのインライン検査」 (日産自動車(株))林 憲司 14:30~15:00 「超音波サーモメリーを用いた型内温度の広範囲計測技術」 (トヨタ自動車(株))小山友宏 15:00~15:10 ■■■休憩■■■ 15:10~15:40 「ダイカスト金型における三次元冷却回路の実用化」 ((株)アイシン)深見尚男 15:40~16:10 「ウォータージャケットの品質改善事例」(蔦機械金属(株))今井良一 16:10~16:40 「COVER-SIDE着色不良の低減」((株)アーレスティ)三浦正樹</p>